

内閣官房・内閣府本府等行政事業レビュー外部有識者会合議事要旨

日時：令和元年5月13日（月）13:55～14:50

場所：中央合同庁舎第8号館4階429会議室

出席者（敬称略）：

外部有識者（内閣官房・内閣府本府等選定）

石堂正信 公益財団法人交通協力会常務理事

山谷清志 同志社大学政策学部・大学院総合政策科学研究科教授

南島和久 新潟大学法学部教授

※今井猛嘉法政大学大学院法務研究科教授は御欠席

外部有識者（行政改革推進本部事務局選定（議題3関係））

石戸奈々子 NPO法人CANVAS理事長・慶應義塾大学教授

佐藤主光 一橋大学国際・公共政策大学院教授

※吉田誠神戸山手大学教授は御欠席

○議題1：外部有識者会合等とりまとめ役の選定について

事務局から、本会合のとりまとめ役及び行政事業レビュー実施要領（以下「実施要領」という。）第2部3（2）①に基づく公開プロセスのとりまとめ役を石堂委員にお願いすることとしたい旨、事務局から報告し、了承された。

○議題2：外部有識者点検対象事業について

事務局から、点検対象事業選定の考え方を実施要領第2部2（3）①及び②に基づき説明して、外部有識者（内閣官房・内閣府本府等選定）より意見を聴取し、資料1に掲げられた事業が点検対象事業候補とされ、それを踏まえて行政事業レビュー推進チームにおいて点検対象事業の選定を行うこととされた。

○議題3：公開プロセス対象事業について

議題2の点検対象事業候補のうち、実施要領第2部3（1）①に基づき外部有識者より意見を聴取し、議論の対象となった事業について投票を行った結果、以下のとおりだった（欠席の方からは別途意見聴取）。

地方大学・地域産業創生交付金 6票

官民研究開発投資拡大プログラム 5票

子ども・若者育成支援推進経費 5票

仕事と生活の調和の推進に必要な経費 0 票

食品健康影響評価技術の研究に必要な経費 4 票

中央防災無線網の設備整備及び管理運営に要する経費 1 票

これを踏まえて行政事業レビュー推進チームにおいて事業を選定することとされた。有識者の主な意見は以下のとおり。

<主な意見内容>

- ・「地方大学・地域産業創生交付金」と「官民研究開発投資拡大プログラム」について、事業規模が大きく、注目を集めやすいテーマでもあるので、公開プロセスになじむのではないか。また、昨年度開始事業なので、成果について議論することは難しいかもしれないが、事業の採択などの過程で外部有識者に丸投げしていないかなど、制度設計について点検することは有効なのではないか。
- ・「子ども・若者育成支援推進経費」や「仕事と生活の調和の推進に必要な経費」について、各省庁でも関連事業を行っているはずなので、政策体系の中でどう位置付けられていて、きちんと各省庁と連携して、効果的に事業を実施できているのか、場合によっては関係省庁も出席のもと、議論することが有効なのではないか。
- ・「子ども・若者育成支援推進経費」や「食品健康影響評価技術の研究に必要な経費」については、以前、公開プロセスで指摘した事項が改善されているかどうか、点検することが有効なのではないか。
- ・「中央防災無線網の設備整備及び管理運営に要する経費」について、中央合同庁舎第 8 号館が出来てどのように変わったのかを含め、有効性がどの程度向上しているか等、点検してはいかがか。

○今後のスケジュールについて

最後に、今後のスケジュールについて、資料 2 に基づき、事務局から説明を行った。

【配布資料】

資料 1：外部有識者点検対象事業（案）一覧

資料 2：今後のスケジュール

参考資料 1：行政事業レビュー実施要領（平成 31 年 3 月 29 日改正）

参考資料 2：平成 31 年度行政事業レビューシート（様式）

参考資料 3：内閣官房・内閣府本府等行政事業レビュー行動計画（平成 31 年 4 月 11 日決定）

参考資料 4：対象事業の選定の考え方について